

# 福井県のUターン率を上げる方法

地域活性化において、福井県の生産年齢人口の低さに焦点を当て、Uターン率について調査した。校内でのアンケートでUターン率を割り出し、県内、県外のUターン率と比較した。また、同アンケート内で、なぜ他県で就職したいと考えるのか、福井県がどのようになれば、就職のために戻りたいと思うのかについて調査し、得られた意見を参考に、福井県のUターン率を上げる方法を考察した。また、福井県での就職のメリットを調べ、それを若者に発信する方法を考えた。

## 1 はじめに

福井の経済が全国に比べて停滞していると知り、私達で福井県の経済を活性化しようと思った。そのためにはまず、福井県のUターン率を調べ、そのUターン率を上げる政策を考えることで、福井県の生産年齢人口を増加させられると考えた。福井県の生産年齢人口を増加させるために、福井県についてたくさん調べた。

## 2 研究方法

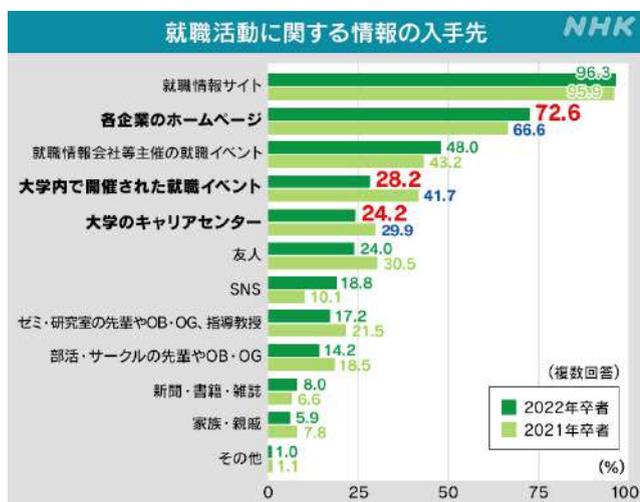
- ①校内でUターン率についてのアンケート実施
- ②アンケート結果から得られた考察をふまえて、さらに研究を進める
- ③次に県全体のUターン率を調べて、他県と比較する
- ④福井のいいところをインターネットで調べる
- ⑤福井と他県を比べた際のメリットのグラフや考察を考える

## 3 研究結果

福井県にはたくさんの魅力があることがわかった。しかし福井の魅力の良さが伝わっていない。

Q このような情報をうまく伝えるには...？

- A
- 1.多くの若者(特に就活生)の目に止まるようにする
  - 2.福井県のメリットをわかりやすく伝え、福井で就職し、暮らしていきたいと思わせるような工夫が必要



(大学生とつくる就活応援ニュースゼミ(NHK)より引用)

インターネット上での情報公開は、企業に興味を持ってもらう直接的なきっかけにならないと考える。そこで県外にいる学生に福井で暮らしたいと思ってもらうために、学生の帰省をねらい、駅での情報発信に目を付けた。

・学生のほとんどは帰省をするときに電車を利用する

→駅の目につくところにポスターやパンフレットを置けば、帰省してきた学生たちの目に自然に留まりやすい

・現地で情報発信をすることで、将来福井での暮らしを想像しやすい

→インターネット上では、写真や文章でしか情報がないが、町並みの見える福井県内の駅で情報発信することで、福井での暮らしをリアルに想像しやすく、福井で暮らしたいと思ってもらえやすいのではないかと。

大型ビジョンやパンフレットを用いて駅での情報発信することで、Uターンへの意欲・感心の向上をねらうことができると思う。

#### 4 考察

Uターン率が低い理由として福井県で就職することのメリットを就活生がわかってないことや福井での就職をサポートする支援を知らないことが原因なのではないかと考えた。福井には子育てのしやすさ、貯金のしやすさ、生活環境のよさ、自然の豊かさなどたくさんの魅力がある。また就活支援では福井までの交通費負担や最大150万円の奨学金支援などがある。これらの魅力をどう就活生に知ってもらい、Uターン率を上げるかを考えた。

①学生の帰省を狙い 駅の大型ビジョンで福井の生活をアピール(写真や動画で)

②福井県の企業のインターンシップ情報、就活支援の奨学金情報、そのほか他県と比較した福井県で暮らすことのメリットなどをパンフレットにまとめ若者の目につきやすい場所に置く

③Uターン率を実際に上げた他県の制作などを積極的に取り入れる

これらの福井県で就職することの良さを若者に最大限アピールすること、Uターン率を上げる精査を取り入れることによって福井で就職する人を増やし、地域活性化にもつなげていく。またUターン率を上げるだけでなく、他県の人にも同時に福井をアピールし、興味を持ってもらうことで、ふるさと納税などで間接的に他県の人から支援してもらったり、福井へ移住を検討してもらうことも狙いこいれる。Uターン率と県外からの移住の増加、この2つを同時に狙った取り組みを行うことで福井をより良い県にしていくことが必要だと考えた。

#### 5 今後の課題

福井県出身者の帰省を狙った対策だけではなく、もっと県外出身者目線からの具体的な政策も考えて、福井県の生産年齢人口を増やすようにする。駅にパンフレットをおいたり、駅のスクリーンに福井県の魅力を広告として流す、などの案が出たが、もっと細かくどういう内容のパンフレットを作るかや、どんな感じで広告を流すかを実際に作ってみたい。私達は福井県のUターン率について調べているが、福井県の経済を活性化させることを前提としているため、福井県出身者だけでなく、県外で生まれ育ち、福井について何も知らない人にも、福井に移住してもらったり、福井を将来の候補にいらしてもらえるようにするための政策も考えたい。県外のUターン率と比較したので、Uターン率が高かった県の政策を調べ、その政策も取り入れたい。

#### 6 参考文献

<https://lalawork.jp/column/fun/>

<https://region-labo.com/prefecture/fukui/>

<https://jmarket-conditions.com/local/18/figures/>